タイトル『たったひとつの君との約束』

著者：みずのまい　　**出版社**：集英社みらい文庫

持病を持つ少女、未来はサッカー少年のひかりと友達。
ひかりとは、5年生のときに病院で出会った。
一年後に会おうって約束をして一
6年生の夏、キセキ的に再会した。
今度はおかえしがしたい一。

……ずっと
私の支えだった。

そう思っていたある日。
サッカーの試合でひかりが
ケガをしてしまう!

ひかり!

おみまいに行ったら、サッカークラブのマネージャーがいて、
健康な2人と私はちがうって思い知らされたの。
そうしたら、とげとげした私がでてきてしまって….。

目標あるって
スポーツやってるって
そんなにえらいわけ

それからは、すれちがってばかり。

……私、嫌われちゃったかな。

一部紹介♡

ひかりは自分の足のダプスに目をやった。
「うわあああって叫びたくなるよな」
冗談っぽく口にしたけど、
本当に叫びたいんだ。
……
ひかりは遠い空にむかって叫ぶと、笑った。
その笑顔のまぶしさに押され、私も叫ぶ。
「な、いいだろ」
「うん、最高!」
お互いの顔を見る。おなかを抱えて笑った。

せつなくて泣けます!
恋愛シリーズの本が好きと
いう方にはオススメです!!

投稿日　2019 年　11 月　13 日

ペンネーム（本名は書かないでね！）　[redacted] ARMY&ONE IT

年齢　13

仙台市　　YAコーナー